

第24期 決算公告

平成24年6月26日

大分県大分市城崎町2丁目6番31号
大銀コンピュータサービス株式会社
代表取締役 尾渡 秀成

貸借対照表 (平成24年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	2,886,789	流 動 負 債	2,195,023
現金及び預金	2,785,411	買掛金	30
売掛金	8	リース債務	3,681
商品	155	未払金	812
前払費用	667	未払費用	12,418
立替金	83	前受収益	1,442
未収収益	85,944	未払消費税	10,696
繰延税金資産	14,849	預り金	307
貸倒引当金	△ 330	代金回収預り金	2,085,420
固 定 資 産	197,366	未払法人税等	53,293
有 形 固 定 資 産	12,707	賞与引当金	26,919
建物附属設備	1,638	固 定 負 債	88,051
什器備品	2,507	リース債務	5,721
リース資産	8,561	役員退職慰労引当金	4,550
無 形 固 定 資 産	31,624	退職給付引当金	77,780
電話加入権	368	負 債 の 部 合 計	2,283,075
ソフトウェア	31,025	(純資産の部)	
ソフトウェア仮勘定	231	株 主 資 本	801,079
投資その他の資産	153,034	資 本 金	30,000
投資有価証券	116,138	利 益 剰 余 金	771,079
関係会社株式	6,500	利 益 準 備 金	4,200
繰延税金資産	30,395	その他利益剰余金	766,879
		別 途 積 立 金	660,000
		繰越利益剰余金	106,879
		純 資 産 の 部 合 計	801,079
資 産 の 部 合 計	3,084,155	負債及び純資産の部合計	3,084,155

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 移動平均法による償却減価法（定額法）により行っております。

その他有価証券

時価を把握することが極めて困難と認められるもの

移動平均法による原価法により行っております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法を採用しております。

無形固定資産 定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

リース資産 リース期間を耐用年数とした定額法を採用しております。残存価額については零としております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年4月1日前に開始する事業年度に属するものについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 売掛債権を対象とし、法人税法に定める法定繰入率相当額を計上しております。

賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、当期末に在籍する役員を対象に、内規に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。なお、当該引当金は会社計算規則第6条2項1号に規定する引当金であります。

退職給付引当金 従業員の退職金の支給に備えるため、当期末に在籍する従業員を対象に、退職金規程に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式で行っております。

2. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 1,335,132円 82銭

1株当たり当期純利益 138,642円 76銭